

# 2018年度 成年後見制度利用促進フォーラム

## ～中核機関の支援機能を担う人材育成に向けて～

平成30年度社会福祉推進事業「成年後見制度利用促進のための地域連携ネットワークにおける  
中核機関の支援機能のあり方に関する調査研究事業」

**趣旨：**成年後見制度利用促進基本計画を受け、各地において権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築や中核機関設置に向けて、既存の支援の見なおしや体制整備に向けた取り組みが進められています。一方、各地で中核機関の設置を進めるにあたり、自治体や中核機関職員の支援力養成が急務となっています。成年後見制度利用促進支援機能検討委員会（事務局：公益社団法人 日本社会福祉士会）は、平成30年度厚生労働省社会福祉推進事業として、地域連携ネットワークにおける中核機関の支援機能について、権利擁護センター等への調査に基づき、自治体・中核機関職員に向けた「支援ガイドライン」と「研修プログラム」を開発しています。この度、調査研究成果を報告するとともに、中核機関の支援機能を担う人材育成をテーマに、成年後見制度利用促進フォーラムを開催いたします。

**日時：**2019年2月20日（水）10:30～17:00（受付10:00開始）

**会場：**KFCホール 〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目6番1号 KFCビル3階  
（都営地下鉄大江戸線両国駅直結、JR 両国駅東口より徒歩6分）

**対象：**中核機関職員、自治体職員（都道府県・市区町村）、成年後見・権利擁護センター職員、  
社会福祉協議会職員、専門職、家庭裁判所職員、その他成年後見制度利用促進に関心のある方

**定員：**250名（※中核機関、自治体、都道府県社会福祉協議会参加者については、定員内に優先参加枠を設けています。）

**参加費：**無料

**申込：**所定の申込書にてFAX、郵便またはeメールにてお申込ください。（電話では受付できません）  
申込締切：2019年1月28日（月）まで（先着順） ※申込締切日前でも定員となり次第締め切ります。

**参加可否：**参加の可否は、2019年2月8日（金）頃までに文書にて通知します。  
（会場の座席数に限りがあるため、当日は決定通知をお持ちでない方の参加をお断りさせていただく場合があります。  
必ず事前に申込手続きいただけますよう、お願いいたします。）

**企画：**成年後見制度利用促進支援機能検討委員会（事務局：公益社団法人 日本社会福祉士会）

**問合せ先：**公益社団法人 日本社会福祉士会 生涯研修センター  
TEL：03-3355-6541 FAX：03-3355-6543

**プログラム**（2018年12月現在） ※今後変更の可能性あります。最新情報は日本社会福祉士会ホームページをご覧ください。

時間	内容	登壇者（予定・調整中）
10:00	受付開始	
10:30	開会挨拶 挨拶	西島 善久氏（日本社会福祉士会） 厚生労働省 社会・援護局（予定）
10:40	<b>趣旨説明・講演 中核機関の 支援機能を担う人材育成に向けて</b>	新井 誠氏（中央大学教授・本委員会委員長）
11:15	<b>中核機関に求められる支援機能 ～権利擁護センター等への調査と 支援ガイドラインについて～</b>	山口 光治氏（淑徳大学教授・ワーキンググループ委員会委員長） 成年後見制度利用促進支援機能検討委員会 委員・オブザーバー
12:00	昼食休憩	
13:00	<b>中核機関の支援機能を担う 人材育成に向けて ～研修プログラムについて～</b>	成年後見制度利用促進支援機能検討委員会 委員・オブザーバー
14:00	<b>診断書の改定と本人情報シートの 導入について</b>	最高裁判所 事務総局 家庭局（予定）
14:30	休憩	
14:45	<b>モデル研修 中核機関の役割 ～権利擁護支援の方針についての 検討・専門的判断～</b>	星野 美子氏（日本社会福祉士会） 住田 敦子氏（尾張東部成年後見センター） 田邊 寿氏（伊賀市社会福祉協議会） 矢澤 秀樹氏（伊那市社会福祉協議会）
16:55	閉会挨拶	日本社会福祉士会